

令和7年度事業報告書

令和 7年 4月 1日から 令和 8年 3月31日まで

特定非営利活動法人 三保の杜作業所

理事長 吉田 宗浩

令和7年度は、農業(小ねぎ)による生産活動を通じて障がい者の就労機会の確保と所得向上に努めてまいりました。しかしながら、昨今の国際情勢の不安定化や戦争・紛争等の影響により、肥料・燃料・農業資材等の価格が高騰し、経費は増加の一途を辿りました。一方で、農産物の販売単価は昨年度までは徐々に上昇傾向だったのが令和7年度は大幅に下落し(平均単価:令和4年度 835円、5年度 916円、6年度 1,011円と前年対比110%の上昇、7年度 859円と前年対比85%)、実収入が大きく減少する結果となりました。加えて障害福祉サービス事業所においても、最低賃金の上昇や資材費、燃料費、備品等など、日々の運営に直結するコストが増加しており、安定した事業運営を維持するための工夫が求められる一年でした。

一方、国の福祉予算は限られた財源の中での調整が続いており、障害福祉分野においても効率化や重点化が進められています。報酬改定では、加算の再編や要件の厳格化など(一部の事業所で障害者福祉を食い物にするような巨額の不正受給が発覚したことにより)、既存の施設に対する風当たりも更に強くなりました。今後は、事業所に求められる役割がより明確化される一方で、運営体制の強化が不可欠となっています。

そうした状況下で、安定した生産活動の継続と利用者の所得確保に向け、経費削減や販路拡大等に取り組んで参りました。

1 事業の成果

就労継続支援 A 型事業

作業内容

- | | | |
|----------|---------|---|
| ① 耕作作業 | 8名 | (小ねぎの栽培管理作業:体力を要する外作業) |
| ② ねぎ調整作業 | 17名 | (小ねぎの調整仕分けの手作業:屋内作業) |
| ③ 野菜加工作業 | 随時 | (乾燥野菜などの加工品及びカットネギ:屋内作業) |
| ④ 施設外就労 | 随時 3~7名 | (大分県農協の運営する調整場にて小ねぎの調整作業)
(季節に応じて近隣の草刈り作業) |

- ① 耕作作業は、小ねぎの栽培において、年間目標ケース数の達成には至りませんでした。主な要因として、天候不順による生育の遅れに加え、圃場管理の遅れが収穫減少につながったことが挙げられます。特に草取り作業が十分に行えず、雑草の繁茂によって肥料管理に影響が出たほか、病害虫の早期発見・防除が不十分であったため、一部圃場で

生育不良が発生しました。また、品質面においても葉色や生育の揃いにばらつきが見られ、出荷基準を満たせないケースが発生しました。夏場の高温対策として実施した遮光資材については、設置時期に課題があり、過度な遮光による軟弱徒長が見られた圃場がある一方で、適切に管理できた圃場では葉焼け防止や品質維持に一定の効果が確認できました。また、昨年度の事業で、豪雨被害対策としてC棟ハウス裏に冠水被害を食い止める為の排水ポンプ設備導入を行い、一定の効果がみられました。

- ② ねぎ調整作業は、職員の支援が必要な場面が増え、B型相当の支援が必要な利用者も多数在籍しています。利用者の高齢化や、特性やこだわりの強い利用者の増加で、総合的な支援の手厚さが求められています。

作業量においては、中核となる利用者の出勤状況に左右され、前述のように高齢化による効率の低下など、安定した出荷量の確保が難しい現状もありました。

出荷量の安定に向け利用者の確保が懸案となっていますが、見学・体験希望者は多数いるにもかかわらず利用につながるケースは僅かです。

また、日々の支援の中では障がい特性に対する理解や、能率アップに必要な工夫や提案など十分に対応しきれていない場面もあり、職員個々のスキルアップも求められました。

- ③ 野菜加工作業は、冬場の閑散期の作業として、ピワ茶の製造に力を入れました。今期も新商品の開発・販売には至らず、売り上げも減少してしまいました。

- ④ 施設外就労は一般就労に近い訓練のため一定のレベルのスキルの高い利用者が従事しています。職員配置を固定化し、利用者個々人のデータを収集・分析、また一般従業者の業務手法を取り入れるなど改善策を検討実施し、業務効率のアップに繋げました。JA 担当者と協議を重ねながら障害者に対する理解を深めてもらうこともでき、大分県農協との連携も強化できました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	① 就労継続支援A型 ② 生活共同援助	通年 実施せず	作業所及び圃場	7人	障害者 20人
高齢者や一般就労に困難な状態にある人への就労支援事業	実施せず				

令和 7年度 活動計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(特定非営利活動法人 三保の杜作業所)

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	75,000	
賛助会員受取会費	25,000	100,000
2 受取寄付金		
受取寄付金	0	
施設等受入評価益	0	0
3 受取助成金等		
受取国庫補助金	4,347,000	
受取民間助成金	0	4,347,000
4 事業収益		
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく福祉サービス事業		
受託作業事業収益	11,371,864	
販売事業収益	45,789	
訓練等給付費	64,715,299	
利用者負担金収入	468,126	76,601,078
5 その他収益		
自動販売機収入	125,978	
受取利息・受取配当金	5,877	
大分労働局	600,000	
大分県福祉保健部	307,750	
その他	500	
雑収益		1,040,105
経常収益計		82,088,183
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
利用者賃金	29,537,562	
指導員等給与	27,568,632	
退職金	0	
福利厚生費	747,511	
法定福利費	4,761,153	
人件費計	62,614,858	
(2)その他経費		
旅費交通費	712,337	
通信費	713,328	
業務委託費	710,000	
寄付金	0	
減価償却費	4,128,401	
接待交際費	409,471	
賃貸料	1,870,000	
リース料	204,300	
保険料	1,284,640	
修繕費	3,470,746	
水道光熱費	768,778	
車両管理・燃料費	2,632,464	
消耗品費	800,678	
租税公課	592,600	
広告宣伝費	203,550	
諸会費	11,890	
図書教育費	125,000	
支払利息	65,206	
雑費	454,668	
その他経費計	19,158,057	
事業費計		81,772,915

2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬			
給料手当	1,200,000		
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	1,200,000		
(2)その他経費			
旅費交通費	305,287		
支払手数料	31,120		
印刷費	104,478		
新聞図書費	49,000		
雑費	26,062		
その他経費計	515,947		
管理費計		1,715,947	
経常費用計			83,488,862
当期経常増減額			-1,400,679
Ⅲ 経常外収益			
1.固定資産売却益		1,900,313	
経常外収益計			1,900,313
Ⅳ 経常外費用			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			499,634
当期正味財産増減額			499,634
前期繰越正味財産額			22,375,056
次期繰越正味財産額			22,874,690

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

令和7年度 貸借対照表

令和8年3月31日現在

(特定非営利活動法人 三保の杜作業所)

科目	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	115,205		
普通預金	2,049,687		
通知預金	4,000,000		
売掛金	10,915,394		
未収入金	1,111,365		
前払費用	136,990		
流動資産合計		18,328,641	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	7,961,800		
建物付属設備	1,856,643		
構築物	3,383,928		
機械装置	465,080		
車両運搬具	15,012,585		
工具器具備品	659,611		
土地	3,392,000		
有形固定資産合計	32,731,647		
(2)投資その他の資産			
出資金	30,000		
保険積立金	8,681,917		
投資その他の資産合計	8,711,917		
固定資産合計		41,443,564	
資産合計			59,772,205
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	23,119,538		
未払金	8,860,063		
預り金	120,914		
流動負債合計		32,100,515	
2 固定負債			
長期借入金	4,797,000		
長期前受収益	0		
固定負債合計		4,797,000	
負債合計			36,897,515
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		22,375,056	
当期正味財産増減額		499,634	
正味財産合計			22,874,690
負債及び正味財産合計			59,772,205

計算書類の注記

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によつています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用しています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によつています。

2 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価格	取得	減少	期末取得価格	減価償却累計額	期末帳簿価格
有形固定資産						
建物	13,632,122	0	0	13,632,122	-5,670,322	7,961,800
建物付属設備	7,207,197	1,458,050	0	8,665,247	-6,808,604	1,856,643
構築物	8,570,000	0	0	8,570,000	-5,186,072	3,383,928
機械装置	22,182,950	343,000	0	22,525,950	-22,060,870	465,080
車両運搬具	19,979,625	13,955,560	6,221,360	27,713,825	-12,701,240	15,012,585
工具器具備品	1,490,083	427,130	0	1,917,213	-1,257,602	659,611
土地	3,392,000	0	0	3,392,000		3,392,000
無形固定資産	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産						
出資金	30,000	0	0	30,000	0	30,000
保険積立金	7,310,357	1,371,560	0	8,681,917	0	8,681,917
合計	83,794,334	17,555,300	6,221,360	95,128,274	-53,684,710	41,443,564

3 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	14,453,928	11,771,820	3,106,210	23,119,538
長期借入金	2,628,000	4,000,000	1,831,000	4,797,000
合計	17,081,928	15,771,820	4,937,210	27,916,538

令和7年度 財産目録

令和8年3月31日現在

(特定非営利活動法人 三保の杜作業所)

科 目		金 額 (単位:円)	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金		115,205	
普通預金	大分銀行大貞支店	387,989	
普通預金	大分県農業協同組合	311,686	
普通預金	大分県信用組合	1,350,012	
通知預金	大分県信用組合	4,000,000	
売掛金	大分県国保連他	10,915,394	
未収入金(みやこの杜)		1,111,365	
前払費用	リサイクル料金	136,990	
	流動資産合計		18,328,641
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	(増改築・屋根工事)		
	大分県中津市大字伊藤田字奥屋敷1134番3	7,961,800	
建物付属設備	(電気設備・給排水設備)	1,856,643	
構築物	(駐車場舗装設備・看板)	3,383,928	
機械装置	(ネギ乾燥設備ライン他)	465,080	
車両運搬具	(軽トラック他)	15,012,585	
工具器具備品	(冷蔵庫他)	659,611	
土地			
	大分県中津市大字伊藤田字奥屋敷1144番2、 1145番2、1146番	3,392,000	
	有形資産合計	32,731,647	
(2)投資その他の資産			
出資金			
	大分県信用金庫	20,000	
	日本ベネフィット協同組合	10,000	
	保険積立金 (メットライフ生命保険)	8,681,917	
	投資その他の資産合計	8,711,917	
	固定資産合計		41,443,564
	資産合計		59,772,205
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金 (吉田宗浩)			
		23,119,538	
未払金			
	職員棒給・受託作業	4,570,977	
	大分日産自動車(株)	3,890,000	
	その他	399,086	
預り金			
	源泉所得税	-220,234	
	社会保険料	330,648	
	その他	10,500	
	流動負債合計		32,100,515
2 固定負債			
長期借入金 (大分県信用組合)			
		4,797,000	
	固定負債合計		4,797,000
	負債合計		36,897,515
	正味財産合計		22,874,690

(備考)

1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。

2 全事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。